

広島大学薬学部FAQ

教務関係	
広島大学薬学部の特色は何ですか？	<p>広島大学薬学部は1学年の学生数が60名と少ないため、きめ細かい少人数教育が可能です。また、一つの研究室に配属されるのは1学年あたり多くて5名程度のため、教員や学生間のコミュニケーションが取りやすい環境です。</p> <p>その他、両学科3年次には広島市内のホテルにて薬害被害者と寝食を共にしながら薬害について討論し、薬剤師・創薬科学者の基盤となる倫理観、使命感、対話力の醸成を図るという患者志向型合宿勉強会もあります。被害者から生の声を聞くことは、多くの学生にとって貴重な経験となっているようです。</p>
薬学科と薬科学科の違いは何ですか？	<p>薬学科は6年制で、専門知識と知恵を併せ持つ薬剤師を養成する学科です。卒業時に薬剤師国家試験の受験資格を得られるのは薬学科生のみとなります。</p> <p>一方、薬科学科は世界的な視野を持つ創薬研究者を養成する4年制の学科です。90%以上の薬科学科卒業生が大学院博士課程前期（2年制）に進学し、より高度な職能を身につけます。</p>
授業の密度はどのくらいですか？	<p>参考として、令和3（2021）年度時間割（PDFデータにリンク）をご確認ください。</p> <p>※時間割は変更になる可能性があります。</p>
【薬学科】薬剤師国家試験合格率はどのくらいですか？	<p>毎年、概ね90%以上の薬学科生が国家試験に合格しています。</p> <p>詳しくは、以下ウェブサイトをご確認ください。</p> <p>https://www.hiroshima-u.ac.jp/pharm/career/state_examination</p>
【薬科学科】薬科学科では薬剤師免許を取得できますか？	<p>令和4（2022）年度薬科学科入学生は薬剤師免許を取得できません。</p> <p>薬剤師を目指す場合は、薬学科の受験をお勧めします。</p>
入学後に、学科を変えることはできますか？	<p>転学科の制度はありますが、転学科試験を行わない年もありますので、途中で転学科を希望することがないよう、出願前に十分検討してください。</p>
大学院への進学について教えてください。	<p>創薬研究者を目指す薬科学科生（4年制）は、ほとんどが大学院博士課程前期（2年制）に進学し、修士（薬科学）を取得します。中には、大学院博士課程後期（3年制）に進み、博士（薬科学）を取得する学生もいます。</p> <p>薬学科生（6年制）も、大学院博士課程（4年制）に進学し、博士（薬学）の学位を取得することができます。薬剤師として働く上で博士号という付加価値を目指す学生や、薬剤師免許を持っているからこそ携わることのできる研究を志す学生もいます。</p>
研究室配属とは何ですか？	<p>薬学科、薬科学科とも3年生後期から研究室に配属され、卒業研究に取り組みます。</p>
【薬学科】IPE教育とは何ですか？	<p>IPE（Interprofessional Education）とは、多職種連携教育という意味で、医学部、歯学部、薬学科合同で行います。薬剤師を目指す薬学科生が、他学部生と協働し課題に取り組むことにより、チーム医療について学びます。</p> <p>薬学科生は1年次と6年次で参加し、1年次ではチーム医療の意識付け、6年次では臨床実習を経てより高度なシミュレーションができるようなカリキュラムになっています。</p>
【薬学科】共用試験とは何ですか？	<p>5年生から始まる薬局や病院での臨床実習の前に、実務実習生として最低限必要な技能や態度、薬学知識を身につけているかを確認するテストで、薬学科4年次に受験します。</p> <p>共用試験には、OSCE（オスキー）と呼ばれる薬剤の調剤や模擬患者さんを相手にした服薬指導等を行う試験と、CBT（シービーティー）というコンピュータを使用した知識を問う試験があり、その両方に合格しないと臨床実習に進むことができません。</p> <p>詳しくは、以下ウェブサイトをご確認ください。</p> <p>https://www.hiroshima-u.ac.jp/pharm/program/Pharmaceutical_Sciences</p>
【薬学科】臨床実習について教えてください。	<p>臨床実習とは、薬学科5年次に、実際に薬局と病院にて行う実習のことです。それぞれ11週で実施され、実際に患者さんや医療スタッフと接することにより、薬剤師として必要な知識や能力、コミュニケーション力に加え、薬剤師としてふさわしい態度などを身につけます。</p>
【薬科学科】高等学校教諭一種免許状（理科）を取りたいと考えています。	<p>広島大学薬学部薬科学科は高等学校教諭一種免許状（理科）を取得できる課程として認定されています。ただし、薬科学科の卒業要件単位（125単位）の他に、免許状取得に必要な単位を修得する必要があります。免許状取得に興味がある方は、事前に学生支援までご相談ください。</p>
進級率はどのくらいですか？	<p>広島大学薬学部では、未修得の単位があっても進級が可能です。ただし、3年生前期までに修得すべき専門教育科目のうち未修得科目が3つ以上ある場合は、3年生後期にある研究室配属の対象となりません。また、薬学科においては、4年生前期までに修得すべき専門教育科目の単位を全て取得していないと共用試験を受けることができません。</p> <p>そのため、1年次から計画的に学習を進める必要があります。</p>
大学のグローバル化について教えてください。	<p>広島大学は文部科学省のスーパーグローバル大学創成支援事業に採択され、全学的に国際化を進めています。</p> <p>薬学部では、1年次に教養教育としてTOEICをベースとした発展的な英語の授業を履修し、2年次には、薬学部の専門科目として薬学英語を学びます。その他、毎年度大学が実施するTOEIC IPテストを無料で受験することもできます。</p> <p>https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/toeicip.html</p>
海外留学はできますか？	<p>カリキュラムの都合上、長期の留学をすると標準修業年限内の卒業は難しくなりますが、長期休暇（夏季・春季）等を利用して留学にチャレンジする学生もいます。特に、1年生を対象としたSTART（Study Tour Abroad for Realization and Transformation）プログラムという約2週間ほどの留学プログラムには、毎年数名の薬学部生が参加しています。</p> <p>https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/start.html</p> <p>また、夏季休業中にアメリカの薬学系大学に学生を派遣する研究室もあります。</p>

入試関係	
募集要項はどうやったら手に入りますか？	募集要項は以下ウェブサイトからダウンロードしてください。（令和4（2022）年度入試の要項は7月末に掲載される予定です。） https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga ※紙媒体での配布は行っていません。
過去問題はありますか？	一般入試（前期日程）については、以下ウェブサイトからご確認ください。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/kakomon/koukai ※薬学部のAO入試及び推薦入試の面接問題は公開されていません。
入学定員について教えてください。	総定員数は、薬学科38名、薬科学科22名です。入試別の定員については、各募集要項をご確認ください。
インターネット出願とは何ですか？	出願は全てUCARO（ウカロ： https://www.ucaro.net/ ）というポータルサイトを使って行います。志願者本人がパソコンやスマートフォン、インターネット環境を持たない場合でも、保護者等の所有する端末を用いる、あるいは図書館など公共施設のパソコンのインターネット環境を利用するなどの方法で出願することが可能です。 詳しくは、各募集要項をご確認ください。
受験科目は何を選択したら良いでしょうか？	各募集要項をご確認ください。
理科の選択は、物理と生物のどちらが良いのでしょうか？また、入学後の違いについても教えてください。	受験時において、理科の選択による差はありません。なお、受験時に選択しなかった科目については、入学後1年次に、教養教育科目として履修する必要があります。
英語民間試験の活用について教えてください。	本学が指定する英語民間試験のスコア等を取得している場合、①共通テストで外国語（英語）の得点を満点とみなす方法、②総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜で加点する方法として活用することができます。 詳しくは、各募集要項をご確認ください。
光り輝き入試の選抜方法や内容、面接について教えてください。	各募集要項をご確認ください。 また、これまでの光り輝き入試がどのように行われたかについては、以下ウェブサイトをご確認ください。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/point
光り輝き入試総合型選抜国際バカロレア型とは何ですか？	国際バカロレア機構が授与する国際バカロレア資格を有する者又は令和4（2022）年3月31日までに取得見込みの者が出願できる入試です。他にも出願資格がありますので、必ず募集要項をご確認ください。
光り輝き入試総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜における既卒者の受験資格を教えてください。	総合選抜型Ⅱ型においては高校等を卒業した者及び令和4（2022）年3月31日までに卒業見込みの者（年齢等の上限はありません。）、学校推薦型選抜においては、令和2（2020）年4月1日以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月31日までに卒業見込みの者が出願資格となります。 詳しくは、各募集要項をご確認ください。
学生生活関係	
サークル活動について教えてください。	霞キャンパスでは、体育系の団体が約40、文科系が約20ほどあります。 詳しくは、以下ウェブサイトをご確認ください。 https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/circle.html
入学料や授業料について教えてください。	以下ウェブサイトをご確認ください。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/gakuhi
寮はありますか？また下宿についても教えてください。	東広島キャンパスには学生宿舎（寮）がありますが、広島市内にはありません。なお、薬学部のある霞キャンパスは広島市内にあり、1年次も広島市内にある東千田キャンパスで主に学ぶため、ほとんどの学生が広島市内に下宿しています。 詳しくは、以下ウェブサイトをご確認ください。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo/
アルバイトはできるのでしょうか？	多くの学生が、授業後や休みの日などにアルバイトを行っています。近所のスーパーや飲食店、家庭教師など、勉学の妨げにならないように、自分でうまくバランスを取って行っているようです。
障がいに対する支援はありますか？	広島大学では、修学上のアクセシビリティ（学びやすさ）に関する調整・配慮・支援を行っています。 詳しくは、広島大学アクセシビリティセンターのHPをご確認ください。 https://www.achu.hiroshima-u.ac.jp/
キャンパスの違いは何ですか？	薬学部のある霞キャンパスは、他に医学部・歯学部・大学病院を擁する医療系キャンパスで、広島駅から2kmほど南に位置します。一方、広島大学の本部は東広島キャンパス（東広島市）にあり、医療系3学部を除く9学部があります。東千田キャンパスは霞キャンパスと同じ広島市内にあり、法学部・経済学部の夜間主コースや法科大学院があります。また、東千田未来創生センターでは、薬学部を含む医療系学部の1年生が教養教育を受けます。医療系学部の1年生は、東千田キャンパスの他、東広島キャンパスでも週に一回程度教養教育を受けます。東広島キャンパスでの学びは、本学の雰囲気を感じたり、医療系学部以外の学生と出会えたりする良い機会にもなっています。
キャンパス間の移動はどのくらいの頻度がありますか？	<1年次1ターム・3ターム>東広島キャンパスと霞キャンパスで週1日ずつ、残り3日は東千田キャンパスで授業を受けます。 <1年次2ターム・4ターム>週1日は霞キャンパス、週1日は午前霞キャンパスと午後東千田キャンパス、残り3日は東千田キャンパスで授業を受けます。 <2年次以降>基本的に霞キャンパスにて授業を受けます。 参考として、 令和3（2021）年度時間割（PDFにリンク） をご覧ください。 授業期間等については、以下ウェブサイトをご確認ください。 https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/class-schedule.html
キャンパス間の移動はどのように行うのでしょうか？	霞キャンパスと東千田キャンパス間はバスで移動できます。2km強の距離のため、多くの学生が自転車で移動しています。1年次には週1回程度東広島キャンパスにて講義を受講する必要がありますが、東広島キャンパスへは、広島駅からJRで移動するか、広島バスセンターから高速バスで移動することになります。
就職等	
学科別の就職先を教えてください。	毎年90%以上の薬学科生が卒業時に薬剤師免許を取得し、その多くが病院や薬局に就職します。中には公務員となり、薬事衛生や医薬安全等に関する仕事に就く人もいます。 一方、薬科学科卒業生は大半が大学院博士課程前期（2年制）に進学し、研究を深めます。博士課程前期修了後には、製薬会社などの医薬品関連企業に就職する学生が多いです。 詳しくは、以下ウェブサイトをご確認ください。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/pharm/career/f_career
就職のサポートはありますか？	薬学部では毎年、全学年を対象としたキャリア教育セミナーを実施しています。製薬会社、化粧品会社、食品会社、調剤薬局、病院薬剤師の現状や、実際の職種などについて各企業の方に説明していただきます。個別に相談できるブースもあり、企業の人事担当者への質問や意見交換もできます。